

山行報告 : 日の出山北尾根～高峰北尾根

【実施日】 2017年1月15日(日) 晴れ

【参加者】 CL 柘植(記録)、SL 石橋、澤田路

【記録】 御岳駅 9:20⇒光仙橋 9:40⇒(北尾根経由) 11:20 日の出山 12:00⇒12:25 高峰
⇒(高峰北尾根経由) 13:25 御岳駅

本来は八ッの天狗岳で雪山訓練 PART 2 の予定であったが、現地悪天予報のためガラッと趣を変えて奥多摩の陽溜まりハイキングとした。登路にとった日の出山北尾根は昭文社地図にはルート線はないが、もはや一般登山道なみの明確な登山道ができています。奥多摩の山なので杉やヒノキが多いが、部分的に自然林が残っているほか、伐採が進んでおり、以外と展望のよいルートであった。



多摩川を神路橋で渡る



光仙橋を渡ったところが北尾根の登り口

上部は雪が出てきて滑りやすくなるが、アイゼンをつけるほどではなく、柘植以外はそのまま頑張る。最後は山頂にダイレクトに飛び出す。山頂は大勢というか40人はいただろうか、大賑わいであった。関東平野が一望という感じで夜景はさぞきれいと思うが、この寒い時期にここで夜景を見るには相当の勇気と覚悟がいるだろうな。



日の出山北尾根の上部



日の出山の山頂

ここからの下山はいろいろなルートが考えられる。柘植は日向和田の梅の公園の梅が気になるので、梅の公園に下山しないかと打診したが、あえなく却下されて高峰北尾根というマイナールートに向かう。日の出山北尾根から高峰北尾根という周回ルートはネットにもずいぶん報告が載っており、きっと新ハイキングあたりのマイナー本に紹介されているのであろう。



高峰のピークでルートチェック



高峰北尾根の展望地から高水三山方面を望む

高峰のピークの指導標には御岳駅方面の案内もあり、高峰北尾根は昭文社地図には載っていないものの、ルートとしては公認のようだ。実際踏み跡も明瞭であり、約1時間で御岳駅に出ることができた。最後の急斜面は一面伐採されており、駅から見上げると無残な姿だが、尾根上からは右の写真のように爽快な展望が得られる。日の出山北尾根から高峰北尾根は4時間のお手軽コースだが、登りも下りも伐採斜面のおかげで秘めたる展望コース。プチマイナールートとしてお勧めです。

柘植 秀樹（記録）

